

2026年1月7日

参加協力いただいた新聞社ご担当者様各位

公益社団法人日本複製権センター事務局

官公庁向けをメインとしたオンライン著作権ミニセミナー 実施報告

標記に関し、参加協力いただきありがとうございました。開催結果につきまして以下のとおり報告いたします。

1. 実施報告概要

- 日時： 第1回2025年12月16日（火）15:00～16:00
第2回2025年12月19日（金）11:00～12:00
第3回2025年12月19日（金）15:00～16:00
- 開催形式： Zoomオンライン、YouTube同時配信
- 主催： 公益社団法人日本複製権センター（JRRC）
- 参加協力： 新聞著作権協議会（加盟68社）、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、奈良新聞社
- 参加者： 参加者の登録状況および実際の参加状況は以下の通り。

第1回	登録者数：301名（うち、Zoom 213名、YouTube 88名）
	参加者数：227名（うち、Zoom 180名、YouTube 47名）
第2回	登録者数：224名（うち、Zoom 145名、YouTube 79名）
	参加者数：137名（うち、Zoom 123名、YouTube 14名）
第3回	登録者数：166名（うち、Zoom 91名、YouTube 75名）
	参加者数：68名（うち、Zoom 63名、YouTube 5名）
合計	登録者数：691名（うち、Zoom 449名、YouTube 242名）
	参加者数：432名（うち、Zoom 366名、YouTube 66名）

2. 分析結果及び改善点等

(1) 登録者数と参加率

登録状況について、表1のとおり全3回の総登録者数は691名となりました。官公庁向けダイレクトメールとメルマガでの告知人数（約8,000名）に対する反応率は約8.6%となり、前回の全国著作権セミナー（7.5%）よりも高い割合となりました。

参加状況については、全体の出席者数は432名、参加率は約62.5%でした。このうち、Zoom参加者は366名で、登録者449名に対する参加率は約81.5%と高水準を維持しており、参加意欲の高い層が積極的にZoomを選択していることがうかがえます。

一方、YouTube参加者は66名¹、登録者242名に対する参加率は約27.3%と、Zoomに比べ低い結果となりました。

Zoomは双方向での参加が可能であり、チャットや質疑応答を通じて講師へ直接質問できる点が、能動的な参加を促していると考えられます。

一方、YouTubeはブラウザ上で手軽に視聴できる反面、受動的な参加となりやすく、途中離脱が発生しやすい傾向が見受けられました。ただし、官公庁を中心に「Zoomでの参加が難しいためYouTube配信を希望する」という声も引き続き確認されていることから、Zoom+YouTube同時配信という形式は、参加機会確保の観点から今後も継続することが望ましいと考えます。

表1 登録者数と参加者数

第1回	Zoom	YouTube	小計	第2回	Zoom	YouTube	小計	第3回	Zoom	YouTube	小計	3回合計	Zoom	YouTube	総計
登録者	213	88	301	登録者	145	79	224	登録者	91	75	166	登録者	449	242	691
参加者	180	47	227	参加者	123	14	137	参加者	63	5	68	参加者	366	66	432
参加率	84.5%	53.4%	75.4%	参加率	84.8%	17.7%	61.2%	参加率	69.2%	6.7%	41.0%	参加率	81.5%	27.3%	62.5%

(2) アンケート結果について

セミナー終了後に実施したアンケート（回収 123 件）では、121 件（約 98%）が「参加したい」「内容によっては参加したい」と回答しており、参加者の満足度および関心の高さが確認されました。

感想としては、「著作権が身近な問題であることに気づいた」「初心者にも分かりやすかった」「行政実務に直結する内容で参考になった」といった肯定的な意見が多数寄せられました。一方で、「内容が多いため、もう少しゆっくり説明してほしい」「引用などについて、より詳しく知りたい」といった要望も見られました。これらの意見を踏まえ、第2回以降は講演時間を延長し丁寧な説明を行うとともに、本セミナーの内容は著作権の全体像や注意点の整理に重点を置き、法解釈や引用等の詳細な説明については定期開催中の『著作権講座』を案内する対応としました。これにより、セミナーと講座の役割分担・差別化を図るとともに、講座への参加促進にもつなげる構成としています。

3. 今後の対応：

(1) セミナー後のフォローとして、著作権や複製利用に関する問い合わせがあった場合には、クリッピング契約に該当するか否かについて違いを説明のうえ確認し、該当する場合には従来通り各新聞社の窓口を紹介させていただきます。セミナーで扱った内容の範囲を超える詳細な法解釈や判断が必要な場合には、著作権講座や CRIC 等への案内を行い、適切な理解促進につなげていく予定です。

(2) 各新聞社に対して複製権をはじめとする問合せがあった場合には内容により適宜 JRRRC に問合せいただくようお願いいただければ幸いです。

¹ ※YouTube の参加人数は、YouTube Analytics の集計値ですが、講演中に確認した同時視聴者数と大きな乖離が見られるため参考値となります。

(3) クリップページ (<https://duck.jrrc.or.jp/clipping/u210>) にて、各社クリッピング窓口への案内リンクを掲載しております。ロゴ掲載が難しい場合にはテキストでの表示も可能です。随時追加可能ですのでご希望の方は JRRC 契約担当 (jrrc_keiyaku@jrrc.or.jp) までご連絡ください。

(4) 来年度も官公庁と民間企業を対象としたオンライン著作権セミナーを複数回開催する予定です。

詳細は企画を取りまとめた後にご連絡致しますので、引き続きよろしく願いいたします。

別添：アンケート結果（3 回分）_著作権ミニセミナー